

令和2年第2回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

令和2年第2回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	13	山口 政人	新型コロナウイルス感染症対策について	1
			学校施設について	
			有害鳥獣被害対策について	
			農業振興について	
			財政計画について	
2	3	諸井 義人	教育問題について	2
			空き家対策・固定資産税について	
3	9	森田 明彦	国道34号の歩道設置について	3
			茶業政策について	
			来庁者への対応について	
			民生委員児童委員の問題について	
			災害時の感染対策について	
4	14	芦塚 典子	新型コロナウイルス感染症対策について	5
			災害復旧対策について	
5	7	川内 聖二	再生可能エネルギー施設について	6
			新幹線開業に向けての企画等（PR含む）について	
			新型コロナウイルス感染症関連について	
6	12	山下 芳郎	新型コロナウイルス感染症関連の対応状況と今後の対策について	7
			行政改革・教育改革の進捗について	
7	4	山口 虎太郎	新型コロナウイルス感染症対策について	8
			道の駅構想について	
			都市計画道路について	
			医療センターとの協定書について	
			市有地の建物の解体と跡地利用について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
8	1	山口 卓也	新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ予防接種について	9
			災害対策について	
			九州新幹線西九州ルート整備事業及び駅周辺整備について	
9	5	宮崎 一徳	防災対策について	10
			災害時避難所の停電対策について	
			森林整備について	
			観光対策について	
10	2	諸上 栄大	新型コロナウイルス感染症対策及び他の感染症対策について	11
			防災について	
			ため池について	
11	8	増田 朝子	新型コロナウイルス感染症対策と対応について	12
			九州新幹線西九州ルートについて	
			こどもセンターについて	
12	11	山口 忠孝	これからの市政運営について	13
			地域公共交通について	
			今後の学校教育について	
			中学校の制服の変更について	
13	15	梶原 睦也	新型コロナウイルス感染症対策全般について	14
14	6	宮崎 良平	新型コロナウイルス感染症による現況と課題について	16

一般質問 日程	6月18日	山口政人、諸井義人、森田明彦、芦塚典子、川内聖二
	6月19日	山下芳郎、山口虎太郎、山口卓也、宮崎一徳、諸上栄大
	6月22日	増田朝子、山口忠孝、梶原睦也、宮崎良平

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 2 年 5 月 25 日

通告者(議席番号 13 番)

山口政人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新型コロナウイルス感染症対策について	1. 事業所等への支援策は有効活用できたか。 2. タイムラインの策定を検討すべきではないか。 3. 災害時の避難所で感染症対策を検討すべきではないか。
市長 教育長	学校施設について	1. 久間小学校プールを今後どう活用していくか。 2. 久間小学校体育館横のトイレ等は早急に解体すべきと思うがいかがか。
市長	有害鳥獣被害対策について	墓地を荒らすイノシシ対策に補助は出来ないか。
市長	農業振興について	湿田の暗渠排水事業に市単独の補助を行えないか。
市長	財政計画について	今後、市の財政運営はどうなっていくのか。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年5月25日

通告者(議席番号 3 番)

諸井義人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	教育問題について	<p>新型コロナウイルスの影響で長期にわたり学校が休校となった。その影響について伺う。</p> <p>① 授業時数の確保及び教育課程の進捗調整はどのように図るのか。</p> <p>② プールでの水泳授業を行わないのはなぜか。</p> <p>③ 中体連の地区大会や県大会の開催は出来ないのか。</p> <p>④ 修学旅行や運動会などの学校行事はどうなっているか。</p> <p>⑤ 再開されて1か月経過した。今後の予防対策及び安全対策について伺う。</p>
市長 農業委員会 会長	空き家対策・固定資産税 について	<p>少子高齢化及び産業構造の変化により、土地や家屋の相続が難しくなっている。また、後継者不足という問題が生じており、特に農業においては顕著である。空き家や農地等について今後の活用を伺う。</p> <p>① 空き家の現状と課題をどう捉えているか伺う。</p> <p>② 耕作放棄地の現状と課題についてどう捉えているか伺う。</p> <p>③ 荒廃農地に対する課税はどうなっているか。</p> <p>④ 固定資産税の評価はどのように行われているか。</p> <p>⑤ 収納率は県下最低である。今後の対策を伺う。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 2年 5月 25日

通告者(議席番号 9 番)

森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	国道34号の歩道設置について	市長就任時当初にも国道34号の「今寺バス停から一位原間」の歩道設置について要望してきた。 現在、隣接地域に嬉野医療センターの移転開業、また、大型商業施設の開業などで、明らかに交通量も増加し、改めて早期の設置が必要だと感じる。その後の進捗状況はどうなっているか。
市長	茶業政策について	① 現在、うれしの茶振興室となっているが、茶農家より、「嬉野の基幹産業であるが、格下げになったような気がする」との声が寄せられている。担当課では、そういった声は把握しているか。 また、機会をみて検討され、改正する考えはないか。  ② 「チャオシル」と「嬉茶楽館」の運営で、職員の連携、また活用は図られているか。  ③ 「チャオシル」でのイベントは、観光という観点において、うれしの茶振興室と観光商工課との連携は取れているか。また観光商工課の観光に関するノウハウは生かされているか。
市長	来庁者への対応について	茶業関係の申請で訪れた農家の方から対応に不満を持った、と指摘された。以前、窓口対応への質問時に、対応マニュアルを作成するとの答弁であったが、出来ているか伺う。 また、それを基にした職員への指導はなされているか。
市長	民生委員児童委員の問題について	第1回定例会の市長提案理由で「5本の柱」の説明中、民生児童委員の支援制度に触れておられた。 実際、委員の方にお話を伺うと様々な問題や苦悩をお聞きする。

<p>市長 教育長</p>	<p>災害時の感染対策について</p>	<p>①平成 30 年以降の委員定数の充足状況および活動と現状の把握は十分に行えているか。</p> <p>②2 年前に「民生委員児童委員、活動の目安と考え方 Q&amp;A」および「庁内サポート体制について」を提案した際、進める旨の答弁であった。 庁内全体でしっかりサポートし、取り組む必要があると強く感じるが進捗状況を含め、考えを伺う。</p> <p>①新型コロナウイルス感染症の対応については現在継続中の事案であるが、災害時の避難や避難所運営の見直しが必要と考える。どのような状況か伺う。 また、学校での対応も同様と考える。どのような計画か伺う。</p> <p>②第 2 次嬉野市総合計画「うれしのやさしさプラン」の健康・医療の施策展開にも加える必要があると考えるが、どうか。</p>
-------------------	---------------------	--

様式1号

# 一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年5月25日

通告者(議席番号 14 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症 対策について	新型コロナウイルスの感染拡大で、暮らしや経済に深刻な影響が広がっているが、県内の市町が独自の支援策を打ち出している。当市における新型コロナウイルス感染症支援策を伺う。 1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応について伺う。 ① 市の支援策について伺う。 ② 宿泊業及び飲食業に対する支援を伺う。 ③ 女性・子ども支援策はどのように考えているか。 ④ 災害避難における感染予防対策を伺う。 2. 学校教育における対策について ① 新型コロナウイルス感染症予防対策と小中学校の学校教育活動について。 ② 感染症予防対策として、どのように学校施設・運営の改善は行われるか。 ③ 新型コロナウイルス感染症予防対策と家庭の連携について。 ④ 家庭・子ども支援として、給食費の無償化はできないか。 3. 新型コロナウイルス感染症対策と今後の市の財政状況と行財政運営について伺う。
市長	災害復旧対策について	災害復旧対策について 1. 昨年8月の豪雨災害で被災した市道・県道の復旧工事の進捗状況を伺う。 2. 災害時の代替道路として国道34号(式浪交差点から医療センター入り口)や県道大木場武雄線の拡幅整備が必要ではないか。 3. 梅雨期のダム放流について。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年5月25日

通告者(議席番号 7 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

No.1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	再生可能エネルギー施設について	<p>再生可能エネルギーの太陽光の施設に関しては、当時導入費用が高額なため広く普及するまで至らなかったが、2011年の東日本大震災がきっかけに急速に普及し始めた。しかし、施設等に対する規制等のガイドラインも制定する間もなく広く事業が展開されている状況であり、当市でも施設設置後に問題等が生じた話をたびたび伺う。</p> <p>今後、再生可能エネルギー施設に対して条例等で規制する考えはないか伺う。</p>
市長	新幹線開業に向けての企画等 (PR 含む) について	<p>嬉野市の九州新幹線西九州ルート of 工事も 2022 年度の開業に向け着々と工事も進み、後は駅舎とその周辺の整備を待つばかりとなってきた。</p> <p>このように整備は順調に行われてはいるが、市としては現在開業に向けてどのような企画等(PR 含む)を構想されているのか伺う。</p>
市長	新型コロナウイルス感染症関連について	<p>これまで新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国でもたくさんの尊い命が奪われている。国は感染症を防ぐため緊急事態宣言を発令されたが、経済に対しては戦後最大の被害をもたらしている状況である。そこで新型コロナウイルス関連についていくつか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナウイルス対策について相談窓口や電話での相談室を開設されたが、開設後の状況を伺う。</li> <li>2. これまで経済的に被害を受けた方々に対し市独自の支援策を出されているが、今後も何らかの対策を考えられているのか伺う。</li> <li>3. 今後、想定される感染症の第二波を回避するための対策を考えられているのか伺う。</li> </ol>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年5月25日

通告者(議席番号 12番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症関連の対応状況と今後の対策について	<p>1. 市民に向けての各支援状況について</p> <p>①嬉野市単独また一億円キャンペーン及び佐賀県と国の事業についてその状況を伺う。</p> <p>②市民の状況は把握できているか、調査等対応しているか。 特に宿泊業含めた観光関係は大きな打撃となっていて緊急事態宣言の解除後も利用者は増えないが、どう対応しているのか。</p> <p>③終息まで先が見えないが、今後も追加支援の考えはないか。</p> <p>2. 小中学校の対応について</p> <p>①授業の遅れは夏休みで対応と聞くが、内容の説明を伺う。</p> <p>②精神的ストレスのメンタルケア対応はどうなっているか。</p> <p>③急速、9月入学制が議論されているが、本市はどう思うか。</p> <p>3. 終息後の対策について</p> <p>①市役所職員及び学校教育での新しい働き方にテレワーク以外での検討はあるのか。</p> <p>②政府が閣議決定した「Go To キャンペーン」について需要喚起策を事前に講じられないか。</p> <p>③終息後の生き方、生活のあり方等大きく変わっていくと思う。 例えば、首都圏を中心に田舎への回帰の動きがある。受け入れの具体的な政策を講じて誘致すべきではないか。 他に嬉野市の特性を活かし新しく創造できる提案はないか。</p>
市長 教育長	行政改革・教育改革の進捗について	<p>1. 電子決裁及び電子タイムカードの導入はどう検討したか。</p> <p>2. 新学習指導要領の進捗内容を伺う。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 2年 5月 27日

通告者(議席番号 4番)

山口虎太郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新型コロナウイルス感染症対策について	市長の考え方を伺う。 1. 新型コロナウイルス感染症対策に総予算を示し中期、長期の対策案を示すべきと思うがいかがか。 2. 嬉野市緊急支援事業 応援給付金について伺う。 3. 農業者への緊急支援対策について伺う。 4. 夏祭り等のイベント中止にかわる対策を伺う。
市長	道の駅構想について	道の駅構想について、市内の特産物直売所や福祉販売所、農協には説明はされているのか。
市長	都市計画道路について	12月議会で「都市計画道路の決定を都市計画審議会が判断する」との答弁であったが、このことについて伺う。 1. 都市計画道路の計画は市が作成すると思われるが、本通り線と国道を結ぶ市街地中心部の道路整備は防火用道路としても重要であると考えますが、市の考えを伺う
市長	医療センターとの協定書について	1. 評価の見直しについて結果を伺う。 2. 協定書になぜ解体費が明記されなかったか伺う。 3. 今回の新型コロナウイルス感染症対策になぜ医療センター跡地活用を国県に提案されなかったのか。
市長	市有地の建物の解体と跡地利用について	1. 旧体育館2ヶ所、旧公会堂、旧嬉野公民館、消防署等の解体計画と費用を伺う。 2. 各敷地面積と跡地利用計画について伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年6月1日

通告者(議席番号1番)

山口卓也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ予防接種について	①経済対策の現状と今後の展開について ②観光客誘致に向けた今後の取組みについて ③学校の長期休業による授業補完について ④子育て世帯のインフルエンザ予防接種費用の軽減について
市長	災害対策について	①河川水位カメラの活用について ②河川と近接する急傾斜地崩壊対策について ③タクシー事業者等との災害時応援協定(避難支援)について ④届出避難所の活用と安全対策(ハード整備)の強化について
市長	九州新幹線西九州ルート整備事業及び駅周辺整備について	①景観ガイドラインに関して、作り直しの過程や今後の活用について ②事業進捗の周知や内覧会(現場見学会)の開催について ③全線フル規格化に向けた働きかけの強化について

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 2年 6月 1日

通告者(議席番号 5 番)

宮 崎 一 徳

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防災対策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 横竹ダム、岩屋川内ダムの大雨時の事前調整放流への考え方は如何か。</li> <li>2 新型コロナウイルス感染防止を勘案して避難所を増やす考えあるのか。</li> <li>3 各行政区における防災計画の策定状況は如何か。</li> </ol>
市長	災害時避難所の停電対策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市の施設で非常用電源設備があるのは、どの施設か。</li> <li>2 学校体育館規模の消費電力を賄える可搬式非常用電源設備はあるのか。</li> <li>3 可搬式非常用電源設備を有する企業等との災害時の協定はあるのか。</li> <li>4 指定避難場所の一部にでも対応できる可搬式非常用電源設備の整備の考えはないのか。</li> </ol>
市長	森林整備について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市有林の箇所数および面積はいくらか。</li> <li>2 市有林整備の現状と課題はどのようなものがあるか。</li> <li>3 分収林契約の箇所数および面積はいくらか。</li> <li>4 分収林契約の現状と課題はどのようなものがあるか。</li> </ol>
市長	観光対策について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 観光客の誘客対策はどのように考えられているのか。</li> <li>2 「まち歩き」を観光の目玉とする対策はどのようなことを考えられているのか。</li> </ol>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年6月1日

通告者(議席番号 2番)

諸上 栄大

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症対策及び、他の感染症対策について	① 新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言が解除され、停滞していた経済活動が動き始めてきた状況と考える。そこで、経済支援策について市が今まで取り組んだ内容と評価、課題などについて伺う。 ② 生活保護の相談件数及び、申請件数などについて伺う。 ③ 市の新型インフルエンザ等対策行動計画に関して伺う。 ④ 現在、中止や中断している行事等に対して今後の方針（再開の目途等）はどのように考えているのか伺う。 ⑤ 学校の運動会や行事等の再開に関して、また、休業で減ってしまった授業時間の補充の考えについて伺う。 ⑥ オンライン授業についての考えを伺う。 ⑦ 他の感染症（例えば、ノロウイルスやインフルエンザ等）の発生も今後は懸念されるが、その対策として発生情報の共有化及び、予防の周知についても積極的に行っていく必要があると思うがいかがか。
市長	防災について	火災予防についての取り組みに関して伺う。 ① 消防署、消防団との連携について伺う。 ② 市民への周知はどのように行っているのか。 ③ 市街地大規模火災が発生した場合、市街地を流れる水路を活用した消火活動が考えられないか。
市長	ため池について	① 市内に何か所あるのか。また、防災重点ため池との違いは。 ② ため池等の管理についてはどのようにしているのか。 ③ 市街地にある、ため池の有効的活用（防災機能的活用、観光機能的活用）について伺いたい。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年6月1日

通告者(議席番号 8番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新型コロナウイルス感染症対策と対応について	<p>新型コロナウイルス感染症対策として様々な支援策が講じられてきた。「緊急事態宣言」が解除され「新しい生活様式」に移行してはいるものの不安な毎が続いている。</p> <p>1、このような状況の下、この3か月余りの感染症対策、緊急経済対策も含め市長の所感を伺う。</p> <p>2、嬉野市緊急経済対策事業、嬉野市緊急支援事業についての検証はどのようにされたか</p> <p>① 武雄・嬉野温泉1億円キャンペーン事業について</p> <p>② 嬉野市緊急経済対策3つの事業(うれしのタク配・うれしいわくわくバック・うつわdeグルメ)について</p> <p>③ 休業協力金、応援給付金について</p> <p>3、今後、地域経済の振興をどのように考えているのか。</p>
市長	九州新幹線西九州ルートについて	<p>2022年に九州新幹線西九州ルートが暫定開通する。そこで以下のことを伺う。</p> <p>1、九州新幹線嬉野温泉(仮称)駅開業に向けた盛り上がりについて、機運の醸成を図っていくべきと考えるがどうか。</p> <p>2、九州新幹線嬉野温泉(仮称)駅開業に向けたPR活動はどうしているのか。</p> <p>3、九州新幹線嬉野温泉(仮称)駅開業後に向けた具体的なビジョンを伺う。</p>
市長	こどもセンターについて	<p>こどもセンターとして「Lykke (リュッケ)」が昨年9月に開設された。現在の状況と今後の取り組みを伺う。</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年6月1日

通告者(議席番号 11 番)

山口 忠孝

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	これからの市政運営について	新型コロナウイルスの影響で市民生活や経済に大きな変化が起きてきている。市政への取り組みも当然変わらざるを得なくなってくると思われる。行政として取り組む事業の見直しや予算の組み換えを検討すべきではないか。
市長	地域公共交通について	維持していくために今後どのような取り組みを考えておられるか。
教育長 市長	今後の学校教育について	長期にわたる学校の休業措置という異例の状況の中で、今後の学校運営はどのように変わってくるのか。
教育長 市長	中学校の制服の変更について	どのような事情で変更されたのか。現状はどうか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和2年6月1日

通告者(議席番号 15 番) 梶原睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症対策全般について	<p>新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し始めた今年2月から、約4か月近くが過ぎようとしている。国内においてはいったん落ち着いてきているものの、これから第2波、第3波も予想されている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症との闘いは長期戦が強いらられるばかりではなく、共存の道も模索しなければならない。そのような状況にある中、市長の今後の対応についてお伺いする。</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症から約2万6千人市民の命と財産を守る決意と今後出てくる国の2次補正への基本的考えをお伺いする。</p> <p>② 感染防止策についての徹底と課題は。 (まずはマスクと手指衛生、3密を避ける等の徹底が基本だが)</p> <p>③ 医師会との連携強化と発熱外来支援が必要と考えるがいかかがか。</p> <p>④ 今後需要が見込まれるパルスオキシメーターを確保すべきではないか。</p>

	<p>⑤ 避難所の新型コロナウイルス感染症対策は充分か。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症軽症者の受け入れ等を踏まえ宿泊施設との協定を結ぶ考えはないか。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルス感染症に関し発症への不安や家族問題、経済対策等あらゆる相談があると思うが今後の相談体制は確立されているか。</p> <p>⑦ 国・県・市から個人にも事業者等へも様々な支援メニューが提示されているが、現場ではなかなか理解が進んでいない。専門家も交えた情報提供の徹底が必要ではないのか。</p> <p>⑧ 事業関係はいろいろな支援が出てきたが個人レベルの支援はまだまだ足りていない状況であり特別定額給付金のような一律の支援策が必要ではないか。</p> <p>⑨ タクシー宅配については利用者が伸びなかったようだが、今後の高齢化を見据えれば買い物難民対策等への活用が可能と考えるがいかがか。</p> <p>⑩ 特別定額給付金は一例だが、国からの施策が自治体の業務を煩雑にしている点が見受けられる。市長の見解はいかがか。</p> <p>⑪ 教育現場における児童・生徒、教職員の新型コロナウイルス感染症対策について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における授業日数不足への対応はどうされるのか。</li> <li>・9月入学についての教育長の考えは。</li> </ul>
--	--

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 2 年 6 月 1 日

通告者( 議席番号 6 番)

宮崎 良平

嬉野市議会議長 様

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨 (具体的に)
市長 教育長	新型コロナウイルス感染症による現況と課題について	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. これまで国内での感染拡大の中、市が行ってきた感染防止対策および生活困窮者支援または事業者に向けた経済支援等現在までの状況について評価できる点及び課題点があれば伺う。</li> <li>2. 学校現場での長期休業における影響はかなり大きいものとする。今後どのように感染防止対策をしながら学習の遅れを取り戻すのか伺う。 また義務教育最高学年における進路についての影響等が危惧されるが、見解を伺う。</li> <li>3. 事態終息が見えないまま今後市税においても収入減が予想されることと考える。当初予定されていた事業においても見直し等が必要だと考えるが所感を伺う</li> <li>4. わが市において重要施策である新幹線駅前周辺整備事業への影響等は考えられるか。また影響がある場合どのように対応し進めていくのか伺う。</li> </ol>